

# INTERNATIONAL ANIMATION DAY 2016 IN NONOICHI

国際アニメーション・デー 2016 in  
野々市

## 世界のアニメーション上映

2016年11月5日(土)

会場：野々市市情報交流館カメラア ホール椿  
石川県野々市市三納 1-1

主催：公益財団法人 野々市市情報文化振興財団、  
国際アニメーションフィルム協会日本支部  
(ASIFA-JAPAN)

お問合せ・申し込み：野々市市情報交流館カメラア  
TEL: 076-227-6200

入場無料・事前申込必要

## スケジュール

14:30 開場

15:00 ~ 16:30

上映「ギリシャのアニメーション」

世界の子供たちのアニメーション・プロジェクト  
「私の大好きな木」

<休憩>

16:40 ~ 17:30

上映「世界のアニメーション

- 広島国際アニメーション

フェスティバル受賞作より」

ASIFA.JP



10月28日は、フランスのエミール・レイノー (Emile Reynaud 1844 ~ 1918) が、1892年、パリのグレヴァン博物館にて、自ら発明したテアトル・オブティック (視覚劇場) を用いて、世界で初めてアニメーションを一般公開した日とされています。国際アニメーションフィルム協会 (ASIFA、本部：フランス・ヌメシー市) は、アニメーションアートの普及と発展を目的として、この記念すべき10月28日を「国際アニメーション・デー」と決めました。2002年から、各国のASIFA支部を中心に、毎年10月28日およびその前後、世界中で「同時に」アニメーションの上映や関連の催しを行ない、お祝いをしています。日本でも2005年からASIFA日本支部 (ASIFA-JAPAN) が主体となってこの企画に参加しており、今年は京都・広島・大阪・野々市の4都市で「国際アニメーション・デー 2016」を開催いたします。毎年パラパラまんがコンテストを実施している、ここ、野々市では今年で2回目となる開催！世界各国の個性豊かな短編アニメーションを上映します。アニメーションが持つ豊かな表現力やメディア芸術の魅力に触れてください。

ギリシャのアニメーション

15:00 ~ 16:30



(1) My stuffed Granny (私のおばあちゃん)  
監督：Effie Pappa 2014年 / 10分

ソフィアは気難しいおばあちゃんが好き。いつもお腹が空いていて、やっとお金で買える食べ物全部食べてしまうけど。ソフィアとお父さんは、おばあちゃんの年金で暮らしている。もしおばあちゃんがいなくなったらどうしよう。



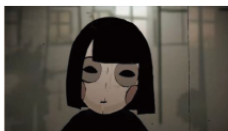
(2) Man in a box (箱の中の男)  
監督：Il. Papastamatiou 2012年 / 4分36秒

ひとかけらの粘土から男が飛び出す。完全に離れることができない。この粘土から、どうしたら抜け出せるのか。彼は必死になって考える。自由は近い、...



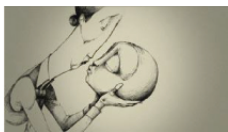
(3) My mother's coat (母のコート)  
監督：Marie-Margaux Tsakiri-Scanatovits 2010年 / 6分6秒

イタリア生まれの母について、そして、彼女のギリシャでの暮らしについての告白を描いた作品。母性について彼女に尋ねたインタビューに基づいている。母は、70年代、独裁政権後のアテネに入国した時のことや、ギリシャ人のものの考え方に慣れるまでの葛藤、そして自分の母親の思い出や郷愁を語る。さらに、生まれ故郷のイタリアの小さな町に帰りたいたいという、長年の秘めたる夢を語り出す。



(4) 11  
監督：Lena Stamatopoulou 2014年 / 3分35秒

社会にとけこめない女の子。



(5) The Gullible Kiss of Mister Patokos (パトコス氏のキス)  
監督：Alexandros Apostolakis 2014年 / 5分11秒

主観としての地平から愛というものの現象を考えてみる。自我は歴史の根本。それ故、登場人物は、この愛という現象を繰り返し経験する。

世界の子供たちのアニメーション・プロジェクト「私の大好きな木」

ASIFA ワークショップグループ (AWG) では、毎年、あるいは2年に一度、ひとつのテーマのもとで国際的なワークショップ・プロジェクトの制作に取り組んでおり、毎回、さまざまな国の子供たちが参加しています。2016年8月には、AWGの創設者であるニコール・サロモン (フランス) へのオマージュとして、『私の大好きな木』というプロジェクトを完成させました。14ヶ国から、15のワークショップが参加しています。昨年度、野々市でもこのワークショップを開催し、日本代表として、桜をテーマにしたアニメーション作品を子どもたちが作りました。

ASIFA ワークショップ・グループ (AWG) 国際プロジェクト 2016『私の大好きな木』  
- AWG 創設者、ニコール・サロモンへのオマージュ - 35分47秒、2016年

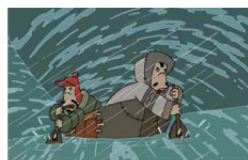
世界のアニメーション - 広島国際アニメーションフェスティバル受賞作より

16:40 ~ 17:30



(1) ティクハヤ・イストリア  
監督：アレクセイ・ドゥミン  
2003年 / 10分 / ロシア  
第10回大会 優秀賞

母親の言うことを聞かないクマの子どもは森でも迷子になり、母親に似た大きなモミの木に出会う。



(3) サウス・オブ・ザ・ノース  
監督：アンドレイ・ソコロフ  
2003年 / 14分32秒 / ロシア  
第10回大会 観客賞

同じボートでひじをつき合わせる運命となる2人の釣り人の話。



(2) リボルバー  
監督：ヨナス・オデル、  
スティグ・パークヴィスト、  
ラース・オルソン、  
マルティ・エンストランド

1993年 / 7分53秒 / スウェーデン  
第5回大会 国際審査委員特別賞

時の経過を短い歴史で表現。



(4) ネコと仲間  
監督：アレクサンドル・グリエフ  
1990年 / 8分30秒 / ロシア  
第4回大会 ヒロシマ賞

ネズミを捕らないものぐさネコはネズミと仲良しなので家を追い出される。ネコとネズミは家に帰るため協力して作戦をたてる。



(5) 十戒：汝隣人の妻を欲するなかれ  
監督：フィル・ムロイ  
1995年 / 9分35秒 / イギリス  
第6回大会 優秀賞

「十戒」に新たな解釈を加え、ユーモアたっぷり、奇想天外な作品に仕立てた。